



みらぼの強みと弱みを正しく言えますか？

競合比較で変わる商品価値を理解しましょう



商品の価値は比較で決まる

同じ商品でも、何と比べるかで強みにも弱みにもなります。

営業では、お客様が何と比較しているかを見極めることが最も重要です。

ケーススタディ①：プログラミング塾との比較

お客様の状況

兄が月謝2万円のプログラミング塾に通っている

みらぼの立ち位置

価格が相対的に安く見え、強みになる





ケーススタディ②：進研ゼミとの比較

お客様の状況

進研ゼミのチャレンジタッチを利用中

マイクラプログラミングコースと比較
される

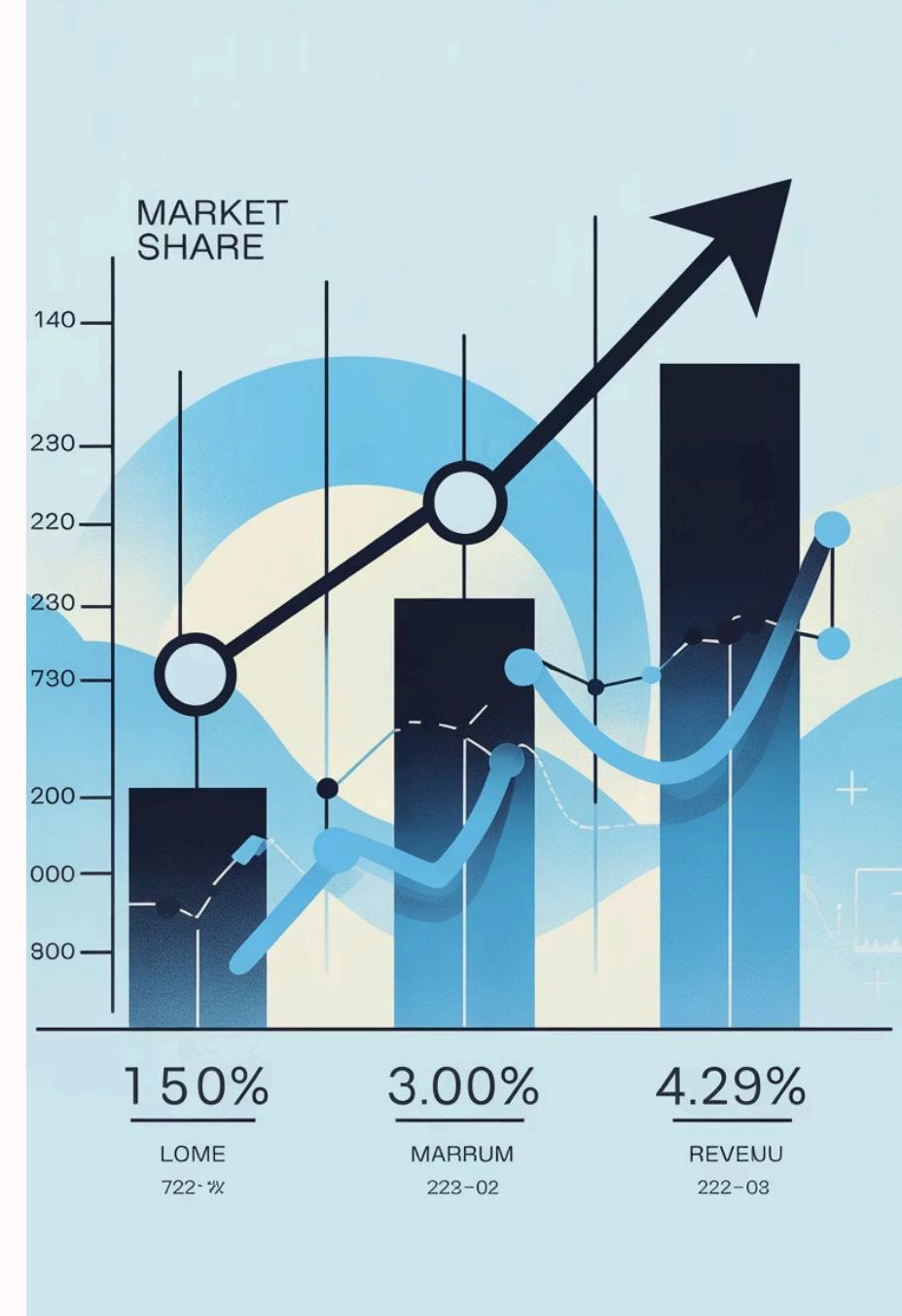
みらぼの立ち位置

価格が相対的に**高く見え、弱みになる**

□ この場合、競合の弱みを伝える必要があります

競合比較の原則

商品の強みと弱みは、競合商品と比較することで初めて明確になる



進研ゼミとの比較で価格が弱みになつたら

競合の弱点を明確に伝えることで、価値を再定義します

スキルの中途半端さ

タブレット学習主体でキーボード操作が
身につかない

初期費用の問題

タブレット2台利用推奨で実は割高

将来性の欠如

次のステップがなく、高校・大学受験を
見据えられない

切り返しポイント①：キーボード操作の重要性



タブレット学習の限界

- キーボード操作が身につかない
- 実務的なプログラミングスキルに繋がらない
- 中途半端な学習で終わってしまう

みらぼは本格的なキーボード操作を習得できます



切り返しポイント②：実は割高な初期費用

2台

タブレット必要数

学習用と操作用で2台推奨

高額

実質的な初期費用

タブレット購入で想定外の出費

1台

みらぼの優位性

PC1台で完結、コスパが高い

切り返しポイント③：将来を見据えたカリキュラム



マイクラプログラミング
楽しく基礎を学ぶ入門段階



テキストプログラミング
本格的なコーディングスキル習得



高校・大学受験対応
情報科の受験にも対応可能

進研ゼミにはマイクラの次のステップがありません。みらぼは将来まで見据えた学習が可能です。



営業の心得：比較を制する者が商談を制する

- 1 お客様が何と比較しているか見極める
- 2 その比較における競合の弱みを理解する
- 3 みらぼの強みを競合の弱みと対比させて伝える

比較される相手を理解し、適切な価値を伝えることが成約への鍵です